

**住宅性能評価
申請支援ツール（共同住宅等）
2.0**

セットアップガイド

2020 年 5 月

CAPS-NET

目 次

1 はじめに	1
(1) 必要システム	1
(2) パッケージ内容	1
2 セットアップを始める前のご注意	2
3 セットアップ	3
(1) 本ソフトウェアのインストールを行う	3
4 ソフトウェアの削除	10

1 はじめに

このシステムは、ハードディスクにインストールして使用します。
インストールは必ず専用プログラムにて行って下さい。

(1) 必要システム

本システムを運用するための機器構成、ソフトウェアは以下のとおりです。

OS	Microsoft Windows 8.1 Microsoft Windows 10
コンピュータ本体とメモリ	お使いの OS が推奨する環境以上
ディスプレイ	1024×768 ピクセル以上 High Color 以上を推奨
ハードディスク	インストール時に 525MB以上の空き容量が必要 ※ Microsoft .NET Framework 3.5 (SP1) がインストールされている場合は、25MBの空き容量となります。
必須コンポーネント	Microsoft .NET Framework 3.5 (SP1)
必須ソフトウェア	Microsoft Excel 2010 以降を推奨 ※Excel 2007 では帳票出力に一部制限があります。

(2) パッケージ内容

本システムにて提供するパッケージの内容は以下のとおりです。

CD-ROM	セットアッププログラム等のファイルが納められたディスクです。
ドキュメント	<ul style="list-style-type: none">• セットアップガイド• 操作マニュアル

2 セットアップを始める前のご注意

◆Windows 8.1 / Windows 10 にてご使用の場合

ソフトウェアのインストール／削除を行う場合は、「管理者」ユーザーでログオンしている状態で作業を行ってください。

(「管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、「管理者」ユーザーのパスワードを入力する必要があります。)

ソフトウェアの運用は、「管理者」以外のユーザーでも使用できます。

◆操作マニュアル等のドキュメントについて

操作マニュアル等のドキュメントは、ソフトウェアのインストールを行うと同時にコピーされます。

閲覧または印刷を行う場合は、インストール後に「スタート」メニューからドキュメント(PDF ファイル)を開いて下さい。

Windows の「スタート」メニュー

→「すべてのプログラム」

→「CAPS-NET 性能評価申請支援ツール共同住宅等 2.0」

→「CAPS-NET 性能評価申請支援ツール(共同住宅等)基本操作マニュアル

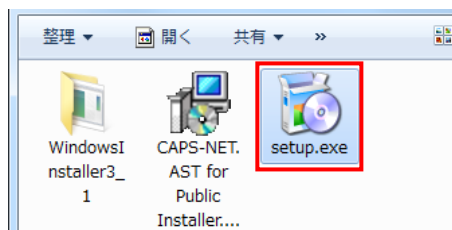
3 セットアップ

(1) 本ソフトウェアのインストールを行う

CAPS-NET 申請支援ツール(以下、本ソフトウェア)をインストールし、利用するための手順を以下に示します。

手順 1

起動しているアプリケーションをすべて終了してから、**Setup.exe** を実行して下さい。

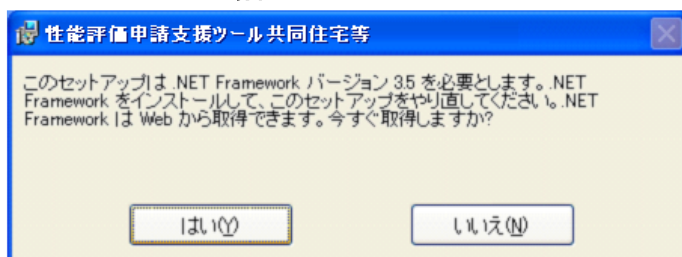


手順 2

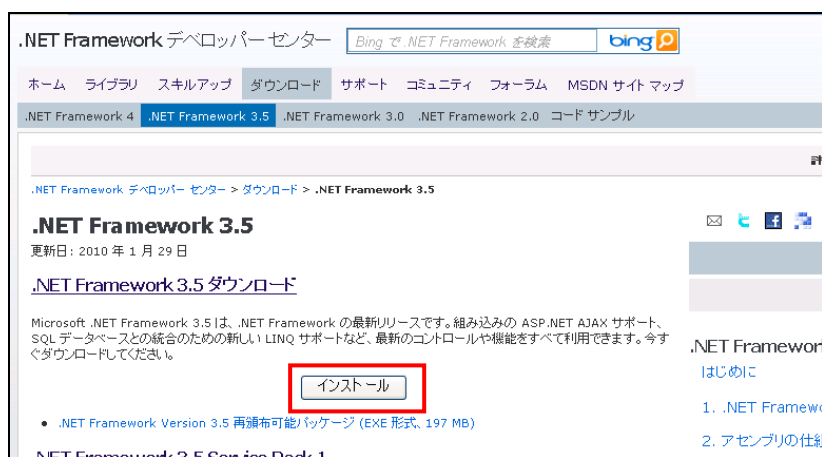
ご利用のシステムに .NET Framework バージョン 3.5 以上がインストールされていない場合は、以下の画面が表示されます。表示された場合は、こちらを先にインストールして下さい。

→ 既にインストール済みの場合は**手順 3**へお進み下さい。

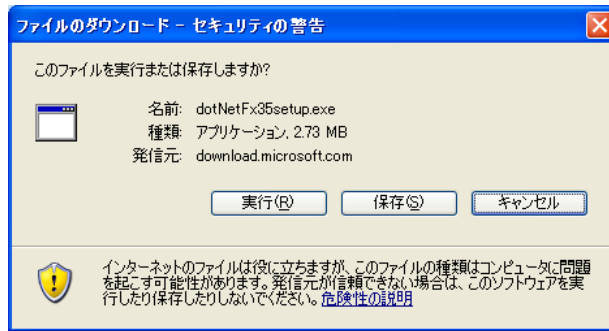
Windows Vista / 7 の場合



「はい」をクリックすると、マイクロソフトの該当ページへジャンプします。



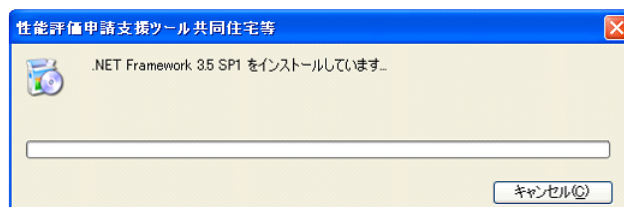
.NET Framework 3.5 の「インストール」をクリックします。



ファイルをダウンロードします。実行、または保存してから手動で起動のどちらでもかまいません。



.NET Framework 3.5 のセットアップが開始したら、「同意する」を選択し、インストールを開始して下さい。



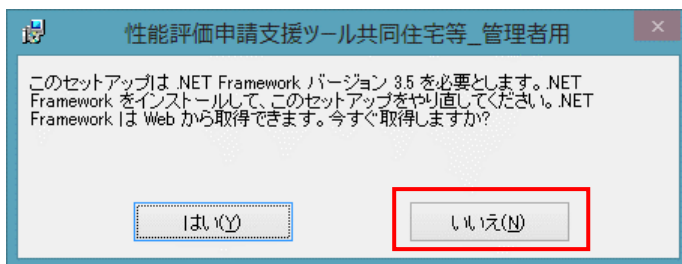
(インストールが終了するまで数分～数 10 分間要します。しばらくお待ち下さい。)



インストールが完了すると表示されます。

Windows 8 / 8.1 の場合

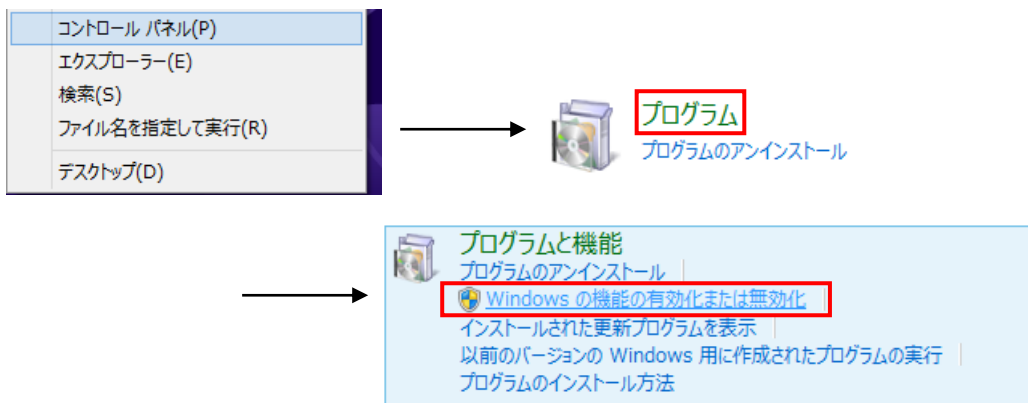
Windows 8 は OS 内に .Net Framework 3.5 を内包していますが



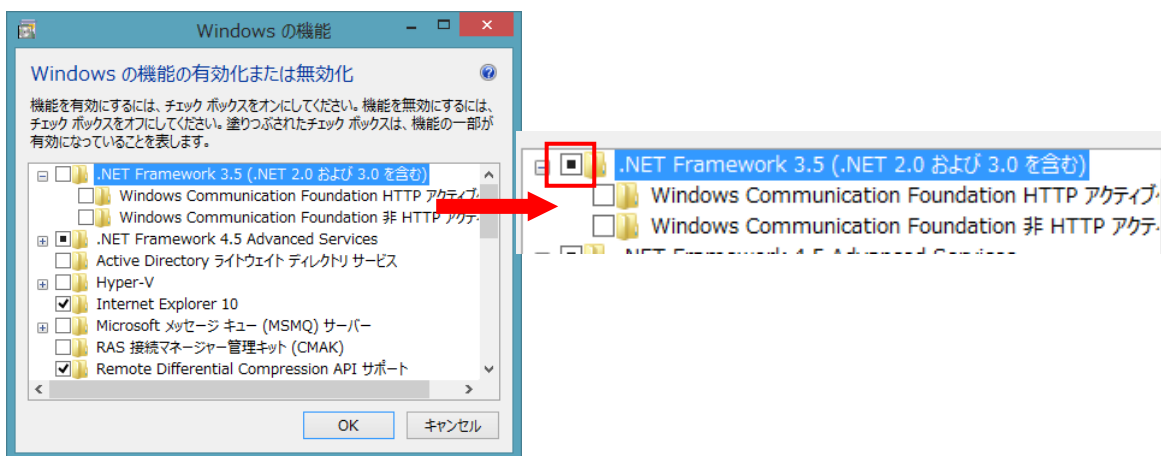
Windows 8 で上記のメッセージが表示される場合は「いいえ」をクリックし、以下の手順で .Net Framework を有効にしてください。

コントロールパネルから「プログラム」

→「Windows 機能の有効化または無効化」を選択します。



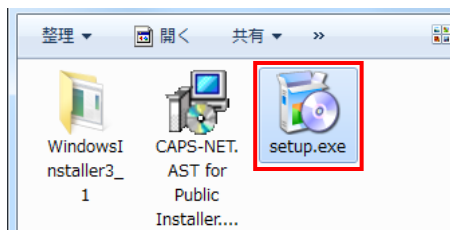
.Net Framework 3.5 にチェックをつけ、OK ボタンをクリックします。



変更の進捗が表示され、しばらくして「必要な変更が完了しました。」と表示されたら「閉じる」ボタンをクリックします。（再起動が必要な場合もありますので、その場合は画面の指示に従ってください。）

変更を適用しています

必要な変更が完了しました。



あらためて、CD-ROM内の**Setup.exe**を実行して本ソフトウェアのインストーラを起動し、**手順3**にお進み下さい。

手順 3

本ソフトウェアのインストール開始画面です。

セットアップを続行する場合は[次へ(N) >]ボタンをクリックします。[キャンセル]ボタンをクリックすると、セットアップが中止されます。



手順 4

ライセンス条項の同意画面です。ソフトウェア使用許諾契約の内容に同意される場合は、「同意する」にチェックを入れ[次へ(N) >]ボタンをクリックします。[キャンセル]ボタンをクリックすると、セットアップが中止されます。



手順 5

インストール先および利用ユーザーを確認します。インストール先の初期値として'?:¥Program Files¥CAPS-NET¥CAPS-NET 申請支援ツール¥'が表示されますが、[参照(R)...]ボタンをクリックすると別のフォルダを指定できます('?:'は Windows のあるドライブ名)。
確認または変更を行った後、[次へ(N) >]ボタンをクリックします。

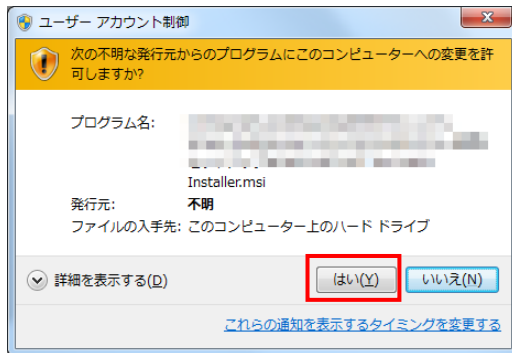


手順 6

インストールの確認画面です。インストールを開始する場合は[次へ(N) >]ボタンをクリックします。



※Windows のユーザーアカウント制御の問い合わせが表示された場合h、「はい」をクリックして続行します。



インストール中の画面です。インストールされるファイル名と進捗状況が表示されます。



手順 7

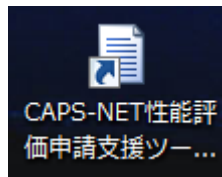
以上でインストールが完了しました。[閉じる(C)]ボタンをクリックして終了となります。



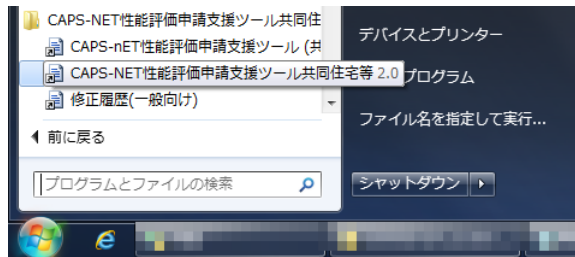
手順 8

標準のプログラムの起動方法

- ・デスクトップ上のショートカットアイコン

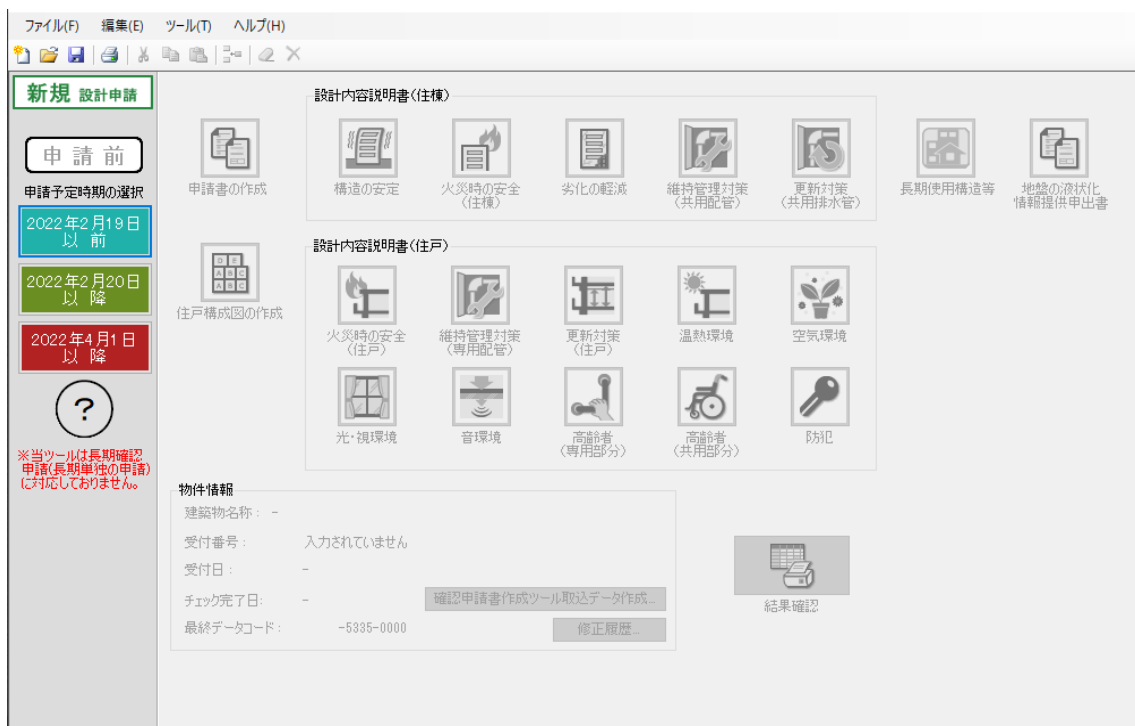


- ・または Windows の「スタート」メニュー
→ 「すべてのプログラム」
→ 「CAPS-NET 性能評価申請支援ツール共同住宅等 2.0」
→ 「CAPS-NET 性能評価申請支援ツール共同住宅等 2.0」から起動します。



上記画面は Windows7 の物です。他バージョンは、各 OS の操作方法を参照ください。

プログラムが正しく起動するかご確認ください。



以上で本ソフトウェアのセットアップは終了となります。

※.NET FrameWork の Service Pack やセキュリティ更新プログラムにつきましては、Windows Update 等により、ご利用のシステムに個別に適応させて下さい。

4 ソフトウェアの削除

以下の手順で本ソフトウェアを削除して下さい。

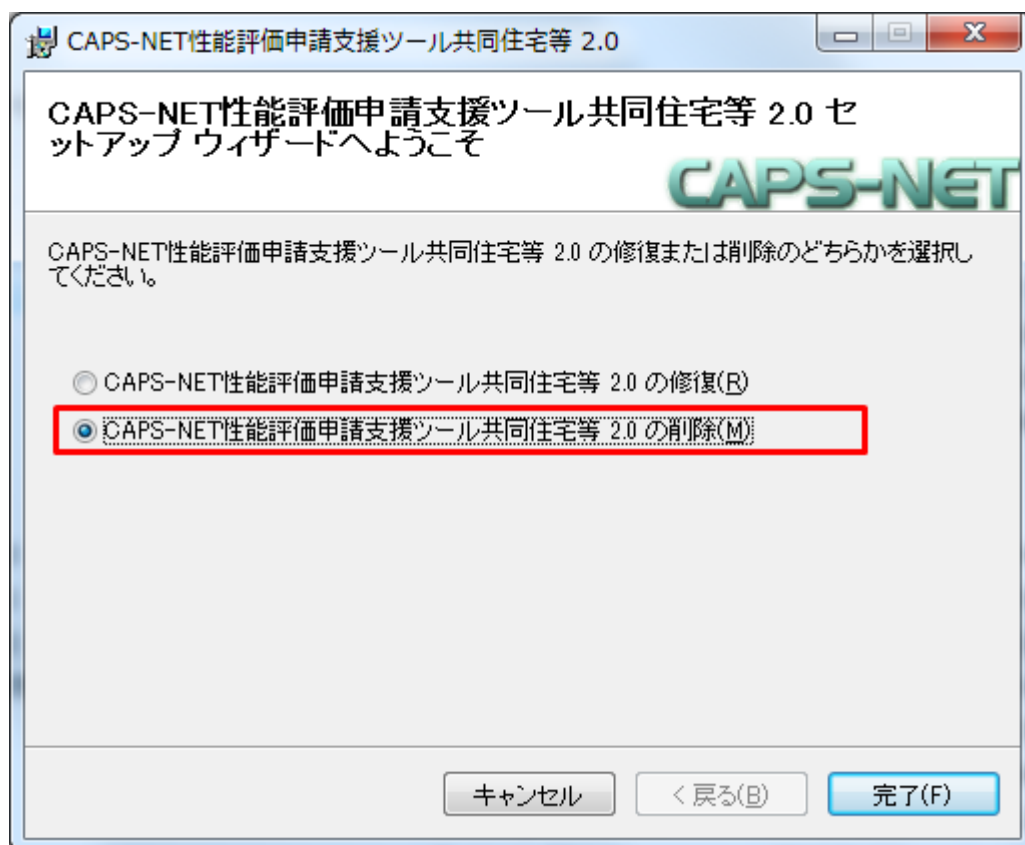
手順 1

Windows の[コントロールパネル] - 「プログラムのアンインストール」)を選択します。

手順 2

「性能評価申請支援ツール」を選択してから、[アンインストール]をクリックすると削除プログラムが実行されます。

または、再度セットアッププログラムを実行すると、
本ソフトウェアを「修復」するか「削除」するかを選択できますので、「削除」を選択すると削除できます。



【注意！】

- Windows の「管理者」又は「標準ユーザー」でログオンしている状態で作業を行って下さい。
(「管理者」以外のユーザーの場合は、管理者のユーザー名とパスワードの入力が必要になります。)